

## 平成 20 年 9 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 20 年 8 月 20 日

上場会社名 株式会社タイセイ

上場取引所 福証 Q Board

コード番号：3359

(URL <http://www.taisei-wellnet.co.jp/>)

代 表 者（役職名）代表取締役社長（氏名）佐藤 成一

問合せ先責任者（役職名）常務取締役（氏名）江藤 衆児 TEL：(0972) 85-0117

（百万円未満切捨て）

1. 平成 20 年 9 月期第 3 四半期の業績（自平成 19 年 10 月 1 日 至平成 20 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績の進捗状況（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 9 月期第 3 四半期	1,497	22.3	96	59.4	110	43.7	64	41.8
19 年 9 月期第 3 四半期	1,224	22.9	60	0.5	76	31.3	45	29.3
19 年 9 月期	1,617	-	49	-	64	-	22	-

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 9 月期第 3 四半期	4,395	84	4,261	05
19 年 9 月期第 3 四半期	3,100	30	2,971	28
19 年 9 月期	1,550	23	1,486	68

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 9 月期第 3 四半期	1,302	689	52.9	46,674 88
19 年 9 月期第 3 四半期	1,290	647	50.2	43,829 11
19 年 9 月期	1,286	624	48.5	42,279 04

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 9 月期第 3 四半期	86	78	30	330
19 年 9 月期第 3 四半期	4	60	121	376
19 年 9 月期	11	71	115	352

2. 配当状況

(基準日)	1 株当たり配当金（円）		
	中間期末	期末	年間
		円 銭	円 銭
19 年 9 月期	-	-	-
20 年 9 月期	-	-	-
20 年 9 月期（予想）	-	1,000 00	1,000 00

3. 平成 20 年 9 月期の業績予想（自平成 19 年 10 月 1 日 至平成 20 年 9 月 30 日）

（%表示は対前期比）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	2,022	25.0	78	56.9	72	11.7	43	89.7	2,941	54

#### 4. その他

- |                            |   |            |
|----------------------------|---|------------|
| (1) 四半期財務諸表の作成基準           | : | 中間財務諸表作成基準 |
| (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : | 無          |
| (3) 会計監査人の関与               | : | 有          |

四半期財務諸表については、福岡証券取引所の旧「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。予想にはさまざまな不確定要素が含まれており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

[ 経営成績の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期会計期間におけるわが国経済は、企業収益は減少し、設備投資もおおむね横ばい状態となり、企業の業況判断にも陰りが見られていますが、石油をはじめとする素材価格の上昇により企業物価と同様に消費者物価も上昇し、個人消費も横ばいになっております。このようなことから景気は一部に弱さが見られ、サブプライム住宅ローン問題を背景とするアメリカ景気の後退懸念や、金融資本市場の変動や原油価格の動向から、景気の下振れリスクが高まっており、留意する必要があります。

このような状況のなか、当社の主力である和洋菓子店を取り巻く環境は、小麦粉や牛乳といった最も重要な食材の相次ぐ値上げや供給不足により、厳しさを増していると推測されます。そのため、月間新規顧客獲得件数や注文件数の前年同期比の伸びは10%台となり、緩やかになりました。売上高の伸張率についても10%台となり、10%をきった月もありました。しかし、当社のビジネスモデルの「小ロット」「低価格」「短納期」は、必要な時に必要な量だけ注文できることが強みであり、このような状況でこそ役に立てるものと自負しております。これまでのような数字の伸びはありませんでしたが、堅調に推移したと考えます。

以上の結果、売上高は1,497,598千円（前年同期比較22.3%増）、営業利益は96,383千円（前年同期比較59.4%増）、経常利益は110,248千円（前年同期比較43.7%増）、当第3四半期純利益は64,895千円（前年同期比較41.8%増）となりました。

[ 財政状態の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期末における総資産は1,302,993千円となり、前第3四半期末比12,874千円の増加となりました。その主な要因は、商品の増加及び基幹システムの入替のためのソフトウェア等の増加によるものであります。

また、キャッシュ・フローにおける現金及び現金同等物（以下、資金という。）は、営業活動により増加した資金86,557千円、投資活動に使用した資金78,445千円、財務活動に使用した資金30,079千円により、330,089千円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税引前第3四半期純利益は、110,248千円となりましたが、仕入債務の増加12,298千円、減価償却費24,532千円などによる資金の増加に対し、売上高の増加に伴う売上債権の増加20,563千円、たな卸資産の増加1,207千円及び法人税等の支払い35,609千円などによる資金の減少により、営業活動により増加した資金は86,557千円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産取得に使用した資金21,519千円、ソフトウェアへの投資に使用した資金58,313千円などにより、投資活動に使用した資金は78,445千円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金の返済による資金の減少20,079千円及び社債の償還による資金の減少10,000千円により、財務活動に使用した資金は30,079千円となりました。

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

通期の業績見通しについては、平成19年11月16日に公表した見通しと概ね同様に推移しており、修正はございません。従って、売上高2,022百万円、営業利益78百万円、経常利益72百万円、当期純利益43百万円を見込んでおります。

#### 4. 四半期財務諸表

##### (1) 四半期貸借対照表

区分	注記 番号	前年同四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年9月期末)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(資産の部)						
流動資産						
1. 現金及び預金		425,035	378,002	47,033	11.1	401,356
2. 受取手形		547	612	64	11.8	389
3. 売掛金		74,437	87,192	12,754	17.1	73,735
4. 商品		133,539	156,389	22,850	17.1	155,182
5. 未収入金		65,748	70,707	4,958	7.5	58,181
6. その他	3	13,015	8,131	4,883	37.5	17,392
貸倒引当金		1,390	2,200	810	58.3	1,390
流動資産合計		710,934	698,836	12,098	1.7	704,848
固定資産						
1. 有形固定資産						
(1)建物	2	312,082	299,959	12,123	3.9	310,556
(2)土地	2	206,444	206,444	-	-	206,444
(3)その他	2	15,750	26,970	11,219	71.2	32,656
有形固定資産合計		534,278	533,374	903	0.2	549,657
2. 無形固定資産		36,364	62,942	26,577	73.1	14,339
3. 投資その他の資産		8,540	7,840	700	8.2	17,330
固定資産合計		579,184	604,157	24,973	4.3	581,328
資産合計		1,290,118	1,302,993	12,874	1.0	1,286,176

区分	注記 番号	前年同四半期末 (平成19年9月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年9月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年9月期末)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
<b>(負債の部)</b>						
流動負債						
1. 買掛金		89,755	96,676	6,921	7.7	84,378
2. 1年以内償還予定 の社債		10,000	10,000	-	-	10,000
3. 1年以内返済予定 の長期借入金	2	26,214	26,772	558	2.1	26,772
4. 未払金		49,370	35,942	13,428	27.2	72,614
5. 未払法人税等		21,748	21,639	109	0.5	22,119
6. 賞与引当金		2,400	2,540	140	5.8	9,600
7. ポイント引当金		2,795	4,533	1,737	62.1	3,283
8. その他	3	4,373	16,188	11,815	270.2	3,523
流動負債合計		206,657	214,292	7,634	3.7	232,291
固定負債						
1. 社債		110,000	100,000	10,000	9.1	110,000
2. 長期借入金	2	326,412	299,640	26,772	8.2	319,719
固定負債合計		436,412	399,640	36,772	8.4	429,719
負債合計		643,069	613,932	29,137	4.5	662,010
<b>(純資産の部)</b>						
株主資本						
1. 資本金		281,875	281,875	-	-	281,875
2. 資本剰余金						
(1)資本準備金		241,234	241,234	-	-	241,234
資本剰余金合計		241,234	241,234	-	-	241,234
3. 利益剰余金						
(1)その他利益剰余金						
繰越利益剰余金		123,938	165,951	42,012	33.9	101,055
利益剰余金合計		123,938	165,951	42,012	33.9	101,055
株主資本合計		647,049	689,061	42,012	6.5	624,165
純資産合計		647,049	689,061	42,012	6.5	624,165
負債・純資産合計		1,290,118	1,302,993	12,874	1.0	1,286,176

## ( 2 ) 四半期損益計算書

区分	注記 番号	前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期)	増 減		(参考)前期 (平成19年9月期)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)
売上高		1,224,054	1,497,598	273,544	22.3	1,617,928
売上原価		800,135	964,463	164,327	20.5	1,056,306
売上総利益		423,919	533,135	109,216	25.8	561,622
販売費及び一般管理費		363,434	436,752	73,317	20.2	511,750
営業利益		60,485	96,383	35,898	59.4	49,871
営業外収益	1	22,269	20,695	1,574	7.1	23,748
営業外費用	2	6,043	6,830	786	13.0	8,812
経常利益		76,711	110,248	33,537	43.7	64,807
特別損失	3	-	-	-	-	22,150
税引前第3四半期 (当期)純利益		76,711	110,248	33,537	43.7	42,656
税金費用		30,941	45,352	14,411	46.6	19,770
第3四半期(当期)純利益		45,769	64,895	19,126	41.8	22,886

## (3) 四半期株主資本等変動計算書

前年同四半期(自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成18年9月30日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	78,169	78,169	601,279	601,279
第3四半期中の変動額(千円)							
第3四半期純利益				45,769	45,769	45,769	45,769
第3四半期中の変動額合計(千円)	-	-	-	45,769	45,769	45,769	45,769
平成19年6月30日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	123,938	123,938	647,049	647,049

当四半期(自平成19年10月1日 至平成20年6月30日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成19年9月30日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	101,055	101,055	624,165	624,165
第3四半期中の変動額(千円)							
第3四半期純利益				64,895	64,895	64,895	64,895
第3四半期中の変動額合計(千円)	-	-	-	64,895	64,895	64,895	64,895
平成20年6月30日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	165,951	165,951	689,061	689,061

(参考) 前期(自平成18年10月1日 至平成19年9月30日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成18年9月30日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	78,169	78,169	601,279	601,279
事業年度中の変動額(千円)							
当期純利益				22,886	22,886	22,886	22,886
事業年度中の変動額合計(千円)	-	-	-	22,886	22,886	22,886	22,886
平成19年9月30日残高(千円)	281,875	241,234	241,234	101,055	101,055	624,165	624,165

## (4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

		前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成19年9月期)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
営業活動による キャッシュ・フロー				
税引前第3四半期(当期) 純利益		76,711	110,248	42,656
減価償却費		17,706	24,532	24,077
賞与引当金の増減額 (減少: )		3,200	7,060	4,000
貸倒引当金の増減額 (減少: )		380	810	380
ポイント引当金の増減額 (減少: )		946	1,249	1,434
受取利息		181	500	514
支払利息		3,555	4,636	5,091
社債利息		447	1,641	1,008
社債発行費		2,004	-	2,004
固定資産臨時償却費		-	-	22,150
売上債権の増減額 (増加: )		18,810	20,563	13,312
未収消費税等の増減額 (増加: )		5,164	8,120	7,026
未収入金の増減額 (増加: )		6,981	5,641	4,052
たな卸資産の増減額 (増加: )		46,730	1,207	68,373
仕入債務の増減額 (減少: )		14,051	12,298	8,674
未払消費税等の増減額 (減少: )		4,058	11,587	4,058
未払金の増減額 (減少: )		4,501	13,691	6,451
その他		1,430	2,055	1,916
小計		24,743	128,516	18,675
利息の受取額		181	500	503
利息の支払額		3,338	4,646	4,917
社債利息の支払額		575	2,203	575
法人税等の支払額		25,446	35,609	25,446
営業活動による キャッシュ・フロー		4,434	86,557	11,761

		前年同四半期 (平成19年9月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年9月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成19年9月期)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
投資活動による キャッシュ・フロー				
定期積金の払戻による収入		3,000	-	3,000
定期預金の預入による支出		50,004	113	50,004
定期預金の払戻による収入		3,004	2,400	3,004
有形固定資産の取得による支出		9,663	21,519	9,663
無形固定資産の取得による支出		6,000	58,313	16,170
その他		900	900	1,247
投資活動による キャッシュ・フロー		60,563	78,445	71,080
財務活動による キャッシュ・フロー				
長期借入れによる収入		100,000	-	100,000
長期借入金の返済による支出		16,099	20,079	22,234
社債発行による収入		97,995	-	97,995
社債の償還による支出		60,000	10,000	60,000
財務活動による キャッシュ・フロー		121,896	30,079	115,761
現金及び現金同等物に係る 換算差額		-	-	-
現金及び現金同等物の増加 額(減少額: )		56,898	21,967	32,919
現金及び現金同等物の期首 残高		319,137	352,056	319,137
現金及び現金同等物の第3四 半期末(期末)残高		376,035	330,089	352,056

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

項目	前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
1. 資産の評価基準 及び評価方法	(1)有価証券 其他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法 を採用しております。  (2)たな卸資産 先入先出法による原価法を 採用しております。	(1)有価証券 同左  (2)たな卸資産 同左	(1)有価証券 同左  (2)たな卸資産 同左
2. 固定資産の減価 償却の方法	(1)有形固定資産 建物(附属設備を除く) は定額法、その他の有形固 定資産は定率法を採用して おります。 なお、主な耐用年数は以 下のとおりであります。 建物 15~50年 構築物 10~15年 工具器具備品 4~6年 (会計方針の変更) 当第3四半期より法人税法 の改正((所得税法等の一部を 改正する法律 平成19年3月 30日 法律第6号)及び(法人 税法施行令の一部を改正する 政令 平成19年3月30日政令 第83号))に伴い、平成19年4 月1日以降に取得したものに ついては、改正後の法人税法 に基づく方法に変更しており ます。 これによる損益に与える影響 はありません。  (2)無形固定資産 定額法を採用しておりま す。 なお、自社利用のソフト ウェアについては、社内 における利用可能期間(5年) に基づいております。	(1)有形固定資産 平成19年3月31日以前に取 得したもの 建物(附属設備を除く)は 旧定額法、その他の有形固定 資産は旧定率法を採用して おります。 平成19年4月1日以降に取得 したものの 建物(附属設備を除く)は 定額法、その他の有形固定資 産は定率法を採用しており ます。 なお、主な耐用年数は以下 のとおりであります。 建物 10~50年 構築物 10~15年 工具器具備品 4~10年  (2)無形固定資産 同左	(1)有形固定資産 平成19年3月31日以前に取 得したもの 建物(附属設備を除く)は 旧定額法、その他の有形固定 資産は旧定率法を採用して おります。 平成19年4月1日以降に取得 したものの 建物(附属設備を除く)は 定額法、その他の有形固定資 産は定率法を採用しており ます。 なお、主な耐用年数は以下 のとおりであります。 建物 15~50年 構築物 10~15年 工具器具備品 4~10年  (2)無形固定資産 同左
3. 繰延資産の処理 方法	(1)社債発行費 支出時に全額費用とし て処理しております。		(1)社債発行費 支出時に全額費用とし て処理しております。

項目	前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
4. 引当金の計上基準	<p>(1)貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2)賞与引当金 従業員の賞与金の支払に備えて、賞与支給見込額の当第3四半期負担額を計上しております。</p> <p>(3)ポイント引当金 顧客に付与したポイントの利用に備えるため、翌四半期以降に利用される可能性のあるポイントに対し、全額を計上しております。</p>	<p>(1)貸倒引当金 同左</p> <p>(2)賞与引当金 同左</p> <p>(3)ポイント引当金 同左</p>	<p>(1)貸倒引当金 同左</p> <p>(2)賞与引当金 従業員の賞与金の支払に備えて、賞与支給見込額の当期負担額を計上しております。</p> <p>(3)ポイント引当金 顧客に付与したポイントの利用に備えるため、翌期以降に利用される可能性のあるポイントに対し、全額を計上しております。</p>
5. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左	同左
6. 四半期キャッシュ・フロー計算書(キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲	手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	同左	同左
7. その他四半期財務諸表(財務諸表)作成のための基本となる重要な事項	消費税等の会計処理 税抜方式によっております。	消費税等の会計処理 同左	消費税等の会計処理 同左

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項の変更

前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
		(固定資産の減価償却方法の変更) 当事業年度より、法人税法の改正 ( (所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法 人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日政令第83号))に伴い、 平成19年4月1日以降に取得したものに ついては、改正後の法人税法に基づく 方法に変更しております。 これによる損益に与える影響は軽 微であります。

( 5 ) 注記事項  
( 四半期貸借対照表関係 )

前年同四半期末 (平成19年6月30日)	当第3四半期末 (平成20年6月30日)	(参考)前期末 (平成19年9月30日)																																				
<p>1. 有形固定資産の減価償却累計額 31,228千円</p>	<p>1. 有形固定資産の減価償却累計額 52,632千円</p>	<p>1. 有形固定資産の減価償却累計額 36,024千円</p>																																				
<p>2. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>建物</td> <td>308,169千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>135,061千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>10,603千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>453,834千円</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>1年以内返済予定の長期借入金</td> <td>26,214千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>326,412千円</td> </tr> </table>	建物	308,169千円	土地	135,061千円	その他	10,603千円	計	453,834千円	1年以内返済予定の長期借入金	26,214千円	長期借入金	326,412千円	<p>2. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>建物</td> <td>293,565千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>135,061千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>8,864千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>437,491千円</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>1年以内返済予定の長期借入金</td> <td>26,772千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>299,640千円</td> </tr> </table>	建物	293,565千円	土地	135,061千円	その他	8,864千円	計	437,491千円	1年以内返済予定の長期借入金	26,772千円	長期借入金	299,640千円	<p>2. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>建物</td> <td>304,240千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>135,061千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>10,105千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>449,407千円</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>1年以内返済予定の長期借入金</td> <td>26,772千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>319,719千円</td> </tr> </table>	建物	304,240千円	土地	135,061千円	その他	10,105千円	計	449,407千円	1年以内返済予定の長期借入金	26,772千円	長期借入金	319,719千円
建物	308,169千円																																					
土地	135,061千円																																					
その他	10,603千円																																					
計	453,834千円																																					
1年以内返済予定の長期借入金	26,214千円																																					
長期借入金	326,412千円																																					
建物	293,565千円																																					
土地	135,061千円																																					
その他	8,864千円																																					
計	437,491千円																																					
1年以内返済予定の長期借入金	26,772千円																																					
長期借入金	299,640千円																																					
建物	304,240千円																																					
土地	135,061千円																																					
その他	10,105千円																																					
計	449,407千円																																					
1年以内返済予定の長期借入金	26,772千円																																					
長期借入金	319,719千円																																					
<p>3. 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、当該金額5,672千円を流動資産の「その他」に含めて表示しております。</p>	<p>3. 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、当該金額11,587千円を流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p>	<p>3.</p>																																				

(四半期損益計算書関係)

前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
<b>1. 営業外収益の主なもの</b> 補助金収入 2,896 千円 雑収入 2,696 千円 受取補償金 2,847 千円 カタログ協賛金 13,646 千円	<b>1. 営業外収益の主なもの</b> 補助金収入 2,822 千円 雑収入 1,065 千円 カタログ協賛金 16,307 千円	<b>1. 営業外収益の主なもの</b> 補助金収入 3,194 千円 雑収入 1,535 千円 受取補償金 2,847 千円 カタログ協賛金 15,656 千円
<b>2. 営業外費用の主なもの</b> 支払利息 3,555 千円 社債利息 447 千円 社債発行費 2,004 千円	<b>2. 営業外費用の主なもの</b> 支払利息 4,636 千円 社債利息 1,641 千円	<b>2. 営業外費用の主なもの</b> 支払利息 5,091 千円 社債利息 1,008 千円 社債発行費 2,004 千円
3.	3.	<b>3. 特別損失の主なもの</b> 固定資産臨時償却費 22,150 千円
<b>4. 減価償却実施額</b> 有形固定資産 13,431 千円 無形固定資産 4,275 千円	<b>4. 減価償却実施額</b> 有形固定資産 16,607 千円 無形固定資産 7,924 千円	<b>4. 減価償却実施額</b> 有形固定資産 18,227 千円 無形固定資産 5,849 千円

(四半期株主資本等変動計算書関係)

前年同四半期(自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数 (株)	当第3四半期会計期間 増加株式数(株)	当第3四半期会計期間 減少株式数(株)	当第3四半期会計期 間末株式数(株)
発行済株式				
普通株式	14,763	-	-	14,763
合計	14,763	-	-	14,763
自己株式				
普通株式	-	-	-	-
合計	-	-	-	-

2. 新株予約権及び自己株式予約権に関する事項

新株予約権の内訳	新株予約権の 目的となる株 式の種類	新株予約権の目的となる株式数(株)				当第3四半 期会計期 間末残高 (千円)
		前事業年 度末	当第3四半 期会計期 間増加	当第3四半 期会計期 間減少	当第3四半 期会計期 間末	
平成17年新株予約権(注)	普通株式	60	-	-	60	-
ストック・オプションとしての新株 予約権	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-

(注)平成17年新株予約権は、新株予約権を行使できる期間の初日が到来しておりません。

3. 配当に関する事項

該当事項はありません。

当第3四半期（自平成19年10月1日 至平成20年6月30日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数 (株)	当第3四半期会計期間 増加株式数(株)	当第3四半期会計期間 減少株式数(株)	当第3四半期会計期 間末株式数(株)
発行済株式				
普通株式	14,763	-	-	14,763
合計	14,763	-	-	14,763
自己株式				
普通株式	-	-	-	-
合計	-	-	-	-

2. 新株予約権及び自己株式予約権に関する事項

新株予約権の内訳	新株予約権 の目的とな る株式の種 類	新株予約権の目的となる株式数(株)				当第3四半 期会計期 間末残高 (千円)
		前事業年度 末	当第3四半 期会計期間 増加	当第3四半 期会計期間 減少	当第3四半 期会計期間 末	
平成17年新株予約権	普通株式	60	-	-	60	-
ストック・オプションとしての新 株予約権	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-

3. 配当に関する事項

該当事項はありません。

前期（自平成18年10月1日 至平成19年9月30日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数 (株)	当事業年度増加株式 数(株)	当事業年度減少株式 数(株)	当事業年度末株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	14,763	-	-	14,763
合計	14,763	-	-	14,763
自己株式				
普通株式	-	-	-	-
合計	-	-	-	-

2. 新株予約権及び自己株式予約権に関する事項

新株予約権の内訳	新株予約権の 目的となる株 式の種類	新株予約権の目的となる株式数(株)				当事業年 度末残高 (千円)
		前事業年 度末	当事業年 度増加	当事業年 度減少	当事業年 度末	
平成17年新株予約権(注)	普通株式	60	-	-	60	-
ストック・オプションとしての新株 予約権	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-

(注) 平成17年新株予約権は、新株予約権を行使できる期間の初日が到来しておりません。

3. 配当に関する事項

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
現金及び現金同等物の第3四半期末 残高と第3四半期貸借対照表に掲記 されている科目の金額との関係 (平成19年6月30日現在)	現金及び現金同等物の第3四半期末残 高と第3四半期貸借対照表に掲記され ている科目の金額との関係 (平成20年6月30日現在)	現金及び現金同等物の期末残高と貸 借対照表に掲記されている科目の金 額との関係 (平成19年9月30日現在)
(千円)	(千円)	(千円)
現金及び預金勘定	現金及び預金勘定	現金及び預金勘定
425,035	378,002	401,356
預入期間が3ヶ月を 超える定期預金及 び定期積金	預入期間が3ヶ月 を超える定期預金 及び定期積金	預入期間が3ヶ月 を超える定期預 金及び定期積金
49,000	47,913	49,300
現金及び現金同等	現金及び現金同等	現金及び現金同
物	物	等物
376,035	330,089	352,056

## (リース取引関係)

前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)																																																
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引																																																
1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第3四半期末残高相当額	1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第3四半期末残高相当額	1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>第3四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>43,615</td> <td>8,198</td> <td>35,417</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>33,519</td> <td>3,698</td> <td>29,820</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>77,134</td> <td>11,897</td> <td>65,237</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	43,615	8,198	35,417	機械装置	33,519	3,698	29,820	合計	77,134	11,897	65,237	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>第3四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>53,391</td> <td>16,513</td> <td>36,878</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>33,519</td> <td>9,378</td> <td>24,140</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>86,910</td> <td>25,891</td> <td>61,019</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	53,391	16,513	36,878	機械装置	33,519	9,378	24,140	合計	86,910	25,891	61,019	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>53,391</td> <td>11,116</td> <td>42,274</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>33,519</td> <td>5,970</td> <td>27,548</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>86,910</td> <td>17,087</td> <td>69,823</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	53,391	11,116	42,274	機械装置	33,519	5,970	27,548	合計	86,910	17,087	69,823
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	43,615	8,198	35,417																																															
機械装置	33,519	3,698	29,820																																															
合計	77,134	11,897	65,237																																															
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	53,391	16,513	36,878																																															
機械装置	33,519	9,378	24,140																																															
合計	86,910	25,891	61,019																																															
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	53,391	11,116	42,274																																															
機械装置	33,519	5,970	27,548																																															
合計	86,910	17,087	69,823																																															
2. 未経過リース料第3四半期末残高相当額等 未経過リース料第3四半期末残高相当額	2. 未経過リース料第3四半期末残高相当額等 未経過リース料第3四半期末残高相当額	2. 未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額																																																
<table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>9,572千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>56,858千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>66,431千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	9,572千円	1年超	56,858千円	合計	66,431千円	<table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>11,311千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>51,891千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>63,203千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	11,311千円	1年超	51,891千円	合計	63,203千円	<table> <tbody> <tr> <td>1年内</td> <td>11,029千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>60,410千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>71,440千円</td> </tr> </tbody> </table>	1年内	11,029千円	1年超	60,410千円	合計	71,440千円																														
1年内	9,572千円																																																	
1年超	56,858千円																																																	
合計	66,431千円																																																	
1年内	11,311千円																																																	
1年超	51,891千円																																																	
合計	63,203千円																																																	
1年内	11,029千円																																																	
1年超	60,410千円																																																	
合計	71,440千円																																																	
3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失	3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失	3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失																																																
<table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>5,095千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>4,479千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>935千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	5,095千円	減価償却費相当額	4,479千円	支払利息相当額	935千円	<table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>9,461千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>8,376千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>1,607千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	9,461千円	減価償却費相当額	8,376千円	支払利息相当額	1,607千円	<table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>10,977千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>9,669千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>2,050千円</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	10,977千円	減価償却費相当額	9,669千円	支払利息相当額	2,050千円																														
支払リース料	5,095千円																																																	
減価償却費相当額	4,479千円																																																	
支払利息相当額	935千円																																																	
支払リース料	9,461千円																																																	
減価償却費相当額	8,376千円																																																	
支払利息相当額	1,607千円																																																	
支払リース料	10,977千円																																																	
減価償却費相当額	9,669千円																																																	
支払利息相当額	2,050千円																																																	

前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残 存価額を零とする定額法によっ ております。	4. 減価償却費相当額の算定方法 同左	4. 減価償却費相当額の算定方法 同左
5. 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の 取得価額相当額との差額を利息 相当額とし、各期への配分方法 については、利息法によってお ります。	5. 利息相当額の算定方法 同左	5. 利息相当額の算定方法 同左
(減損損失について) リース資産に配分された減損 損失はありません。	(減損損失について) 同左	(減損損失について) 同左

(有価証券関係)

前年同四半期末(平成19年6月30日)

重要性が乏しいため、中間財務諸表等規則第5条の4第2項の規定により記載を省略しております。

当第3四半期末(平成20年6月30日)

重要性が乏しいため、中間財務諸表等規則第5条の4第2項の規定により記載を省略しております。

前期末(平成19年9月30日)

重要性が乏しいため、財務諸表等規則第8条の7第2項の規定により記載を省略しております。

(デリバティブ取引関係)

前年同四半期(自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)

当社は、デリバティブ取引を利用していないため、該当事項ありません。

当第3四半期(自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)

当社は、デリバティブ取引を利用していないため、該当事項ありません。

前期(自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)

当社は、デリバティブ取引を利用していないため、該当事項ありません。

(ストック・オプション等関係)

前年同四半期(自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)

当四半期会計期間に付与したストック・オプションはありません。

当第3四半期(自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)

当四半期会計期間に付与したストック・オプションはありません。

前期(自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)

1. スtock・オプションに係る当事業年度における費用計上額及び科目名  
該当事項はありません

2. 当事業年度において存在したストック・オプションの内容

	平成14年 ストック・オプション	平成16年 ストック・オプション	平成17年 ストック・オプション
付与対象者の区分及び人数	当社の役員及び従業員 17名	当社の役員及び従業員 3名	当社の役員及び従業員 30名
ストック・オプション数 (注)	普通株式 6,000株	普通株式 387株	普通株式 240株
付与日	平成14年9月20日	平成16年4月1日	平成18年1月6日
権利確定条件	付与日(平成14年9月20日)以降、権利確定日(平成16年9月20日)まで継続して勤務していること。	付与日(平成16年4月1日)以降、権利確定日(平成18年4月20日)まで継続して勤務していること。	付与日(平成18年1月6日)以降、権利確定日(平成19年12月17日)まで継続して勤務していること。
対象勤務期間	平成14年9月20日から 平成16年9月20日まで	平成16年4月1日から 平成18年4月20日まで	平成18年1月6日から 平成19年12月17日まで
権利行使期間	平成16年9月21日から 平成24年8月31日まで ただし、権利確定後退職した場合は行使できない。	平成18年4月21日から 平成26年3月31日まで ただし、権利確定後退職した場合は行使できない。	平成19年12月18日から 平成27年12月17日まで ただし、権利確定後退職した場合は行使できない。
権利行使価格(円)	16,667	26,667	195,300
付与日における公正な評価 単価(円)	-	-	-

(注) 上記に記載された株式数は、平成17年11月18日付株式分割(株券1株につき3株)による分割後の株式数に換算しております。

(持分法損益等)

前年同四半期(自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)

該当事項ありません。

当第3四半期(自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)

該当事項ありません。

前期(自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)

該当事項ありません。

## ( 1株当たり情報 )

前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
1株当たり純資産額 43,829.11円	1株当たり純資産額 46,674.88円	1株当たり純資産額 42,279.04円
1株当たり第3四半期純利益金額 3,100.30円	1株当たり第3四半期純利益金額 4,395.84円	1株当たり当期純利益金額 1,550.23円
潜在株式調整後1株当たり第3四半期純利益金額 2,971.28円	潜在株式調整後1株当たり第3四半期純利益金額 4,261.05円	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 1,486.68円

(注) 1株当たり第3四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前年同四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	(参考)前期 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
1株当たり第3四半期(当期)純利益金額			
第3四半期(当期)純利益(千円)	45,769	64,895	22,886
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-	-
普通株式に係る第3四半期(当期)純利益(千円)	45,769	64,895	22,886
期中平均株式数(株)	14,763	14,763	14,763
潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益金額			
第3四半期(当期)純利益調整額(千円)	-	-	-
普通株式増加数(株)	641	467	631
(うち新株予約権)	(641)	(467)	(631)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株あたり第3四半期(当期)純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類 (新株予約権の数合計300個)	同左	同左

(重要な後発事象)

前年同四半期末 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期末 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	(参考)前期末 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
	<p>(固定資産の取得)</p> <p>平成20年3月27日開催の取締役会において決議した商品センターの増設については、平成20年7月16日の取締役会において、下記の内容について決議し、7月23日付けで工事請負契約を締結いたしました。</p> <p>1. 取得の理由</p> <p>今後の業容拡大を考慮した場合、既存商品センターの保管能力では不足するため、隣接した当社保有地に倉庫増設を行うことにいたしました。</p> <p>2. 資産取得の内容</p> <p>建設予定建物概況</p> <p>所在地：大分県津久見市上青江4592番地</p> <p>延べ面積：1,804㎡</p> <p>取得価格：160,000千円</p> <p>用途：倉庫</p> <p>着工：平成20年8月下旬</p> <p>竣工：平成20年12月下旬</p>	

(6) 事業部門別売上高

(1) 生産実績

該当事項はありません。

(2) 販売実績

取扱商品別	前年同四半期 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	当第3四半期 (自平成19年10月1日 至平成20年6月30日)	増減率 (%)	(参考)前期 (自平成18年10月1日 至平成19年9月30日)
	金額(千円)	金額(千円)		金額(千円)
鮮度保持剤	248,357	265,990	7.1	329,396
菓子・パン包装資材等	800,078	1,037,000	29.6	1,035,931
BBC事業向け資材	175,618	194,607	10.8	252,600
合計	1,224,054	1,497,598	22.3	1,617,928

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。